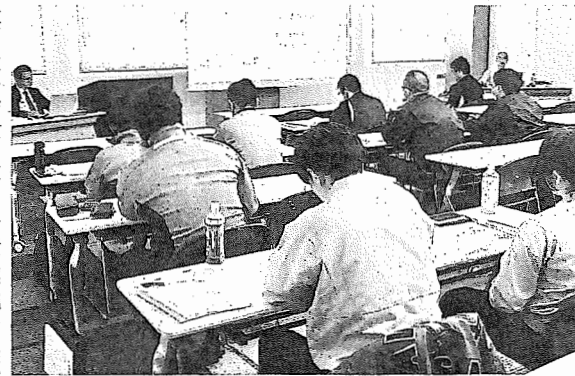


基準点測量の工程解説

日測協道支部 帯広で技術講習会



【帯広】日本測量協会北海道支部は23日、帯広経済センターで公共測量技術講習会を開いた。13人が受講。ネットワーク型RTK法による基準点

測量の工程を解説したほか、平均図・観測図の作成や成果品の取りまとめを演習し、実践的な学びを深めた。

実際に使える知識を学んだ

測量CPD対象の講習会。日測協道支部の小枝登技術センター長が講師を担当した。

GNSS（全球測位衛星システム）測量の概要や作業規定、基準点測量の作業計画、成果作成の流れなどを説明。基線ベクトルの計算や平均図、観測図の作成を演習した。

22日は帯広道新ホールで地理空間情報セミナーを開き、24人が参加。技術者向けに最新の技術動向やCPDポイントの活用方法などを説明した。